

わかば園だより

第7号 平成29年5月30日発行

社会福祉法人緑樹福祉社会わかば園

Tel : 0791-45-2240 Fax : 0791-56-9000

URL <http://ryokujufukushi.web.fc2.com/index.html>

e-mail : wakaba@ivy.ocn.ne.jp

わかば園の管理者に4月1日付で、中本定行に換わって大西武志が就任しました。

はじめまして！

大西武志

昨年度末、教員生活を終え、縁あってわかば園に勤めさせていただくことになりました。県立校の多校種にわたり勤めましたが、養護学校（現特別支援学校）には15年間在籍しました。特に昭和54年の養護学校義務化の時代を姫路養護学校で迎え、職員・生徒数が倍増、さらに高等部が新設され大規模校に代わり、その中で第一期生を担当することになりました。職場実習・就職先の開拓など、何もないところから手探りで進め、卒業後は就職させるなど、苦しい時代でしたが良い経験であり、私にとっては財産になっています。



わかば園では、初心にかえり利用者の方々が一日一日を楽しく、充実した生活がすごせるよう工夫を重ねてまいりたいと考えます。そのためには支援員も明るく適切に対応できなければ、伝えることはできません。幸い若く熱心に取り組もうとする支援員に恵まれており、より一層活動を充実させ、支援の幅が広がるよう努力してまいりたいと考えています。今後ともご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

桜が美しく、海岸の散歩も気持ちよし！

好天の4月7日恒例の花見でした。新しい利用者、支援員の顔見世もありました。赤穂市立野外活動センター下の海岸沿いの散策コースを三々五々散歩を楽しみました。昼食後は、ゲームをしました。オセロゲームでは紅白2チームに分かれ、表は赤、裏は白のカードを自分のチームの色にひっくり返すのに夢中になりました。



園内に春爛漫！！

園内の花壇にピンクのフクロナデシコ、オレンジのキンセンカ、白のクレサンセマムと春の花が咲きそろいました。生活介護の利用者さんが水やりを続けてきました。

秋に向けてドーム菊の栽培に挑戦中です。株分けした菊の苗の鉢上げ、大きな鉢への植え替えと水やりを続けています。秋には赤・白・黄色3種30鉢が見事に咲くことを願っています。お楽しみに。



就労継続支援 B 型の活動紹介

ボーリングを楽しむ！

ゴールデンウィーク中の5月2日に岡山のコーシンボウルでボーリングを2ゲームしました。ストライクに歓声が上がりました。途中で「日本一の駄菓子屋」により、昔懐かしの駄菓子、ラムネやチョコレートなどを買いました。昼食は、レストランで思い思いに注文して、おいしくいただきました。楽しい一日になりました。



生活介護の活動紹介

季節の壁面作り

生活介護では、創作活動の一環として季節に合わせた作品作りに取り組んでいます。2月は豆まき、3月はひな祭り、4月はさくら、5月は鯉のぼりでした。利用者全員で折り紙を切ったり、ちぎったりして、貼り付けた2匹の鯉が元気に玄関で泳いでいます。



雷雨の中でも、盛況でした！

4月29日（土）光都プラザ前芝生広場で開催された西播磨フロンティア祭2017に参加しました。

地域の団体や施設から多くの販売グループが参加し、買い物を楽しみにされたお客様で会場があふれました。

昼前に急に暗くなり1時間余り雷鳴と雨になりました。でも、おかげ様で主力商品が完売し予定よりも早く閉店としました。他のグループさんともいろいろ交流ができました。



新体制で平成29年度スタート！！

社会福祉法人制度改革の施行に伴う定款の変更、それに伴う法人組織の変更が29年度より行われます。主な変更内容は、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域社会への貢献をめざすためのものです。

簡単に言いますと、評議員会が決議機関、理事会が執行機関になります。具体的には、評議員会は理事及び監事の選任又は解任、理事及び監事の報酬等の額及び支給基準の決定、定款の変更、決算の承認、予算の承認等を行います。理事会は、法令及び定款で定めるところにより、職務を執行することになります。

園は組織体制が変わろうが、利用者の日々の活動が充実するように取り組むことに変わりありません。

今後もご理解とご支援をお願いします。

編集後記

わかば園では、ツバメの巣が3か所にあります。ある巣には、6匹の子ツバメが黄色い口を開けて餌を待っています。巣から落ちないように身を半分乗り出しています。親鳥は大変です。次々と餌を運んでいます。6匹共同じように育っているのがうれしいです。元気がもらえます。